



# 京都に米軍基地!?

## 京丹後に米軍レーダー配備 軍人ら150人体制

(Xバンドレーダー)



目やれてくま。

平和を愛する府民は許さない  
頭ごなしの押し付け

日米両政府は2月26日、ミサイルを追尾する米軍の高性能レーダー「Xバンドレーダー」を、京丹後市の航空自衛隊経ヶ岬分屯基地に追加配備すると突然発表しました。

そもそも、このような重大な事項を、地元住民や自治体にまったくの説明もなく頭ごなしに決定し、押し付けることは許されるものではありません。

アメリカの防衛が目的、  
府民は、犠牲に

しかもXバンドレーダーは、日本の防衛のためではなく、米国本土等の防衛を目的としたもので、海外紛争に巻き込まれる危険、攻撃目標となる危険性が高くなります。Xバンドレーダーの京丹後市への配備は、平和を脅かし、府民を戦争の危機に巻き込みのちと安全を脅かすものです。

米兵犯罪に府民が巻き込まれる

また米軍基地は、住民の暮らしと営業、安全にも重大な影響を及ぼすことは、沖縄をはじめとする全国の米軍基地や、Xバンドレーダーがすでに配備されている青森県でも様々な問題が発生していることから予測できます。

さらに、Xバンドレーダーが強力な電磁波を出すことから、青森県の車力基地では、半径6キロ、高度6キロを立ち入り禁止区域としているのです。経ヶ岬の近くには集落もあります。だからこそ、中山京丹後市長や吉本伊根町長、井上宮津市長らが懸念を表明し、地域住民に不安の声が広がっているのです。

美しい丹後、  
安全な暮らしを守ろう

丹後の美しい景観と平和を願う歴史は、住民のみなさんの長年にわたる努力によって培われてきました。米軍基地が配備され

れば、このような努

力も台無しになっ

てしまいます。いま、

府民の平和の願いと

安全・安心な暮らし

を望む声に、京都府

がどう応えるのか注

目を付けています。

### レーダー基地で幾多の犯罪

06年に、京丹後と同じ米軍Xバンドレーダーが配備された青森県車力基地では、開設わずか1年間に軍属7人が強制的に本国に帰国させられている。宿舎内での暴力や飲酒が原因。その後も近くの女性宅への不法侵入や酒気帯び運転など逮捕事件が相次ぎ、09年には自損死亡事故を起こし、地元青森では大きな社会問題となった。



京丹後に配備される物と同型とされるXバンドレーダー

# 危険 平和憲法が重大事態！

国民は憲法9条を支持しています



## 憲法改悪ノーの声を

憲法9条を守り生かす  
署名にご協力ください



憲法9条は、アジアと世界に甚大な被害を与えた侵略戦争の反省を踏まえ、日本が二度と再び侵略国とならず、世界平和のための先駆的役割を果たすという「世界への約束」です。これを投げ捨てることは、日本の国際的信頼の計り知れない失墜となります。

### かつてない深刻な状況

ところが、平和憲法を正面から否定・破壊する攻撃の規模と内容は、かつてない深刻な状況です。

自民党は選挙公約に、国防軍の創設、集団的自衛権行使、基本的人権の制限など現憲法の原則を根本的に転換する「日本国憲法改正草案」を掲げました。そして、安倍首相は選挙後、改憲手続き・発議要件を定めた憲法96条の改定に着手することを表明。夏の参議院選挙での改憲勢力の多数化を図り、憲法9条改悪を狙っていることは明らかです。

### 「維新の会」は、改憲と核武装

こうした動きは自民党だけではありません。「自主憲法制定」と「核武装」を是とする維新の会や「集団的自衛権」の行使を主張するみんなの党、改憲議論を否定しない公明党など安倍自民党政権に同調する改憲勢力の存在も無視できません。自民、維新、みんなの3党の衆議院での議席は76.9%にも及びます。

### 国民の願いは、平和憲法を生かすこと

しかし、自民党の改憲・9条破壊の公約は、国民の信を得たものではありません。自民党が選挙で多数を占めたのは、民意を正しく反映しない「小選挙区制」の選挙制度によるものです。

国民の多数は、平和を願い、改憲反対、憲法を生かすことを望んでいます。また、アジアと世界のマスコミは選挙後、「9条改憲」への懸念と警戒を繰り返し報道しています。

### 9条改悪反対

「朝日」53%、「毎日」52%

昨年末の総選挙、自民党は294議席を獲得し「圧勝」。ところが、自民の得票は、政権を失った前回よりも219万票も減らしているのです。自民党の衆議院議席は、小選挙区制度がつくりだした虚構です。国民が改憲政策を支持したわけではありません。世論調査でも国民多数は、憲法9条を支持しています。（「朝日」53%、「毎日」52%が「9条改正に反対」。いずれも12月28日）。

憲法改悪反対、9条守れの国民の世論が多数である限り、憲法改悪を強行することはできません。憲法守れ！の世論で国会を包囲しましょう。

